



秋季大祭当日の親里。澄んだ青空が広がり、爽やかな秋の陽気に包まれた



コロナ対策として、神殿には代表者のみ昇殿。おつとめが陽気に勤められた



参拝者は、教会単位や家族で帰参した

立教の元一日に思いを馳せて

立教184年 秋季大祭

立教184年秋季大祭は10月26日、奈良県天理市の天理教教会本部で執り行われた。教会本部では、新型コロナウイルスの感染防止対策として、神殿内の参拝者数を制限するなど万全の対策を講じた。

天保9年10月26日、教祖・中山みき様を通して、親神様が初めてこの世の表にお現れになった、立教の元一日にゆかりのあるこの日。各地から帰参した人々は、往時に思いを馳せながら、共に「みかぐらうた」を唱和し、世の治まりを祈念した。

